

エレクトロニクスフォーラム ～3Dプリンティング技術の動向と応用～

【日時】 平成27年10月30日(金) 13:00～

【定員】 60名

【参加費】 無料

【会場】 神奈川県産業技術センター (海老名市下今泉705-1)
管理・情報棟 2階カンファレンスルーム (B会場)

当センターでは産学公の研究者、技術者等の交流と技術移転等を積極的に推進するため、技術交流フォーラムを開催しております。

今回は、「エレクトロニクスフォーラム ～3Dプリンティング技術の動向と応用～」と題した技術フォーラムを開催します。本フォーラムは、横浜国立大学が実施している「SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)／革新的設計生産技術『超3D造形技術プラットフォームの開発と高付加価値製品の創出』(NEDO委託事業)」において、普及型3D造形システムの仕様、活用例などを説明する技術セミナーとして開催します。始めに、横浜国立大学の丸尾教授から最新の技術動向についての御講演を頂き、その後、3Dプリンティング技術の実用化技術、将来への期待等の御講演があります。

なお、当フォーラムは、産学公の交流と連携を促す場として開催する「神奈川県ものづくり技術交流会」(会期:10/28～10/30)の「電子デバイス・薄膜関連技術」セッションの一環として開催します。フォーラムに引き続き、当センター職員による技術支援事例等の紹介もいたします。

皆様の積極的な御参加をお待ちしております。

<プログラム>

13:00～ ■ 開会挨拶

13:05～ ■ 超3D造形技術プラットフォームの開発

～マイクロ・ナノ光造形によるオープンイノベーション～ 横浜国立大学 丸尾昭二 教授

14:05～ ■ Direct Slicingによる付加製造データの高精度化

横浜国立大学 前川 卓 教授

14:35～ ■ ナノインプリント技術の基礎・応用例と高精細3Dプリンティングに対する期待

(株)協同インターナショナル 三田正弘 技術次長

14:55～ ■ 3Dプリンタ技術を基軸としたものづくり支援事業と将来への期待

SOLIZE Products(株) 後藤文男 代表取締役社長

15:15～ (休憩)

(研究・技術情報発表、支援事例紹介「電子デバイス・薄膜関連技術」)

15:30～ ■ レーザーを用いた紙と鉛筆による多層グラフェン成長 神奈川県産業技術センター 金子 智

15:50～ ■ 電子線描画装置によるサブミクロンパターンの試作 神奈川県産業技術センター 黒内正仁

16:10～ ■ 全体討論

16:20～ ■ 見学会

申込 方法

裏面の参加申込書に必要事項を御記入のうえ、FAXによりお申込みください。

申込先: FAX 046-236-1525 (申込締切 10/22)

又は『ものづくり技術交流会』ホームページ、<http://www.kanagawa-iri.jp/>を御覧ください。

(定員に達していない場合は、当日参加も可能です。お気軽にお問い合わせください。)

問い合わせ先 電子技術部電子材料チーム 小沢、金子 電話 046-236-1500(代表) (内 3315)

